

提 供 日 2026/09/09
タイトル 生涯健康サイエンスフェスの参加者を募集します
担 当 静岡県公立大学法人 静岡県立大学
教育研究企画室
発信担当者 054-264-5156



静岡県立大学記者提供資料

生涯健康サイエンスフェスin静岡県立大学 2026

防災を日常に一命とくらしを守るイタリア式 TKB48ー 参加者募集

「生涯健康サイエンスフェス in 静岡県立大学 2026」の参加者を募集します。

今年は「防災を日常に」と題し、日常生活の延長線上にある防災について、防災先進国・イタリアの事例を参考に考えていきます。

また、県内の高校生が日頃の研究成果を発表、討論する高校生研究セッションも開催します。ぜひ、ご参加ください！

※TKB48とは：災害関連死を防ぐため、T(トイレ)、K(キッチン=食事)、B(ベッド)を48時間以内に被災地へ届けるという考え方

【開催概要】

- ◆日 時 令和8年10月24日(土) 9時45分から14時45分まで
- ◆会 場 静岡県立大学 草薙キャンパス 看護学部棟
- ◆内 容
 - ・ 話題提供「災害時にも誰一人取り残さないインクルーシブ防災活動」
 - ・ 講演「災害関連死を防ぐこれからの防災について～イタリアから学ぶ TKB48 とは～」
 - ・ 高校生研究セッション ほか※詳細は添付のリーフレットをご覧ください。
- ◆募 集 オンラインの応募フォーム（リーフレット裏面右下のQRコード）から申し込みいただくか、①氏名、②住所、③連絡先（電話またはメールアドレス）、④参加を希望するセッション（講演会、高校生研究セッション）を記入のうえ、Eメール、郵送、FAXのいずれかでお送りください。
申込期限： 10月19日(月) ※申込順
- ◆その他
 - ・ 開催日は、静岡県立大学の大学祭「剣祭」開催初日です
 - ・ 静岡県立大学教員の研究成果を直接聴けるプレセッション、USフォーラムは9月25日(金)10時～16時に開催します

【本件に関するお問い合わせ先】

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

生涯健康サイエンスフェス運営委員会事務局（静岡県立大学 教育研究企画室）

電話 054-264-5156

メールアドレス lwfes（ここに@を入れる）u-shizuoka-ken.ac.jp

防災を日常に —命と暮らしを守るイタリア式TKB48—

「もしも」に備えることは「いつも」を大切にすること。

防災のため、日常生活で備えるべき優先順位はあるの？ TKB48って何のこと？

日常の延長線上にある防災について、科学的な視点を絡めてわかりやすく、考えていきます。

参加無料
要事前申込

◆プレセッション 9月25日(金)

・USフォーラム(静岡県立大学学内競争的資金による研究成果発表)

◆メインセッション 10月24日(土) *大学祭開催日

・話題提供「災害時にも誰一人取り残さないインクルーシブ防災活動」

・講演「災害関連死を防ぐこれからの防災について
～イタリアから学ぶTKB48とは～」

・高校生研究セッション ・県内4大学によるパネル展

※講師等の都合により、プログラムの内容等が変更される場合があります。
※それぞれのイベントの詳細と開催時間は裏面をご覧ください。

会場：静岡県立大学 草薙キャンパス 看護学部棟

事業の詳細はこちら⇒



10:00～10:50、11:00～11:50：ポスター発表（4階 13402講義室、13408・13409演習室、13413・13414演習室）

13:00～16:00：口頭発表（4階 13411講義室）

◆静岡県立大学学内競争的資金による研究成果発表 【U S (University of Shizuoka) フォーラム】

静岡県立大学の教員が昨年度の研究成果を発表します。研究者本人から直接聴講できる数少ない機会です。ぜひご参加ください！

10月24日(土)メインセッション *大学祭開催日

9:45～9:55 ◇4階 13411講義室

◆開会式

10:00～12:00◇4階 13411講義室

◆講演会

◆話題提供 (10:00～10:40)

■演題：「災害時にも誰一人取り残さないインクルーシブ防災活動」

■講師：静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授 江原 勝幸

地域で必要性は認識されているものの取り組みが進まない要配慮者支援に対し、災害時にも誰一人取り残さない地域で住民同士が支え合う福祉と防災を融合させたインクルーシブ防災活動の実践例を紹介します。



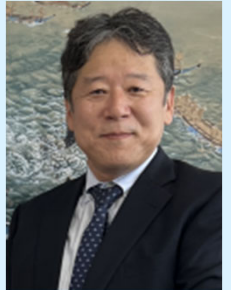
◆講演 (10:50～11:40)

■演題：「災害関連死を防ぐこれからの防災について～イタリアから学ぶTKB48とは～」

■講師：一般社団法人避難所・避難生活学会 代表理事 水谷 嘉浩

災害大国と言われる我が国では、劣悪な避難所環境に起因する災害関連死が多発している。一方、同様に災害大国と言われるイタリアでは、災害関連死を防ぐ仕組みが確立されている。イタリアに学ぶべき避難所環境とは？

■座長：静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授 江原勝幸



◆ディスカッション (11:40～12:00)

■登壇者：一般社団法人避難所・避難生活学会 代表理事 水谷 嘉浩

静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授 江原 勝幸

■座長：生涯健康サイエンスフェス運営委員会 委員長 渡邊 順子

12:30～14:40◇3階 13302講義室、4階 13402講義室、13408・13409演習室、13413・13414演習室

◆高校生研究セッション、県内4大学によるパネル展示

■高校生による研究発表、グループ討論 ■県内4大学による特色ある取組のポスター展示
高校生が4グループに分かれ、日頃研究した成果を発表します。発表後はグループディスカッションでお互いの研究への理解を深めていきます。会場前の展示では県内4大学の特色ある取組を紹介します。



14:40～14:45◇4階 13411講義室

◆閉会式

<生涯健康サイエンスフェス in 静岡県立大学2026 参加申込方法>

■オンラインの応募フォーム(右下のQRコード)からお申し込みいただくか、下記の項目すべてをご記入のうえ、Eメール、郵送、FAXのいずれかでお送りください。

詳しくは生涯健康サイエンスフェスのホームページ(応募フォームのリンクあり)をご覧ください。

(1)氏名(ふりがな) (2)住所 (3)連絡先(電話、Eメールアドレス) (4)参加を希望するセッション(①USフォーラム、②講演会、③高校生研究セッション)

※ご記入いただいた個人情報は生涯健康サイエンスフェスの連絡や統計資料作成にのみ使用します。

■申込先

生涯健康サイエンスフェス運営委員会事務局(静岡県立大学 教育研究企画室)

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 電話:054-264-5156 FAX:054-264-5299

E-mail:lwfes@u-shizuoka-ken.ac.jp

■申込期限 プレセッション:9月17日(木) / メインセッション:10月19日(月) (申込順に受付)

※期限を過ぎてからの申し込みはお問い合わせください。

■注意事項 ・駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

・関係者以外の方は、会場内での写真および動画の撮影はできません。

